

比例を軸に 統一地方選挙・参議院選挙の勝利を

中国ブロック交流ニュース

発行／日本共産党国会議員団中国ブロック事務所
〒703-8288 岡山市中区赤坂本町 1-31 2019/3/12 NO.10

TEL086-273-7747 FAX086-272-7108 Email jcp-chu@mx36.tiki.ne.jp

大平さん 岩国・山口・宇部・下関で県議必勝の訴え 県議選でも広がる「市民と野党の共闘」



大平喜信前衆議院議員は、3月8日には岩国市と山口市を訪れ、松田一志県議予定候補、河合喜代県議予定候補とそれぞれ県議必勝を訴えました。(写真は山口市)

また大平さんは10日には宇部市と山口市を訪れ、藤本一規県議予定候補、木佐木大介県議予定候補とそれぞれ訴えました。

大平さんは、消費税増税問題に触れて、「景気悪化で増税は論外だ。消費税10%増税は今からでも止められ

る」と訴えています。

岩国では、松田一志さんを応援する「非自民勝手連」が活動を開始するなど、各地で「市民と野党の共闘」が広がっています。

藤野衆議院議員「県議選・町議選・参院選勝利を」と訴え 中林選挙区候補、福住知事候補が決意表明

3月9日、鳥取県米子市で開催された演説会では藤野保史衆議院議員が、「原発の海外進出を断念した企業は株価が上っている。市場からもノーと言われている原発の再稼働など絶対に許されない」などと訴えました。

島根原発から30キロ圏内にある米子市では、原発への不安の声が大きく、演説会の参加者から大きな声援が寄せられました。(写真)

演説会では、錦織陽子県議予定候補が訴え、中林よし子参院鳥取・島根選挙区予定候補、福住ひでゆき県知事予定候補がそれぞれ決意を表明しました。



鳥取・島根の県知事選挙・「市民と野党の共闘」選挙に



3月21日告示で鳥取と島根で県知事選挙がスタートします。鳥取からは共産党、社民党、新社会党、及び各種市民団体から構成される会から福住ひでゆき氏(写真左)が立候補。島根からは島根原発の稼働に反対する個人や市民団体などをつくる「みんなをつくる島根の会」から原発ゼロをめざす島根の会

共同代表の山崎泰子氏(写真右)が立候補します。